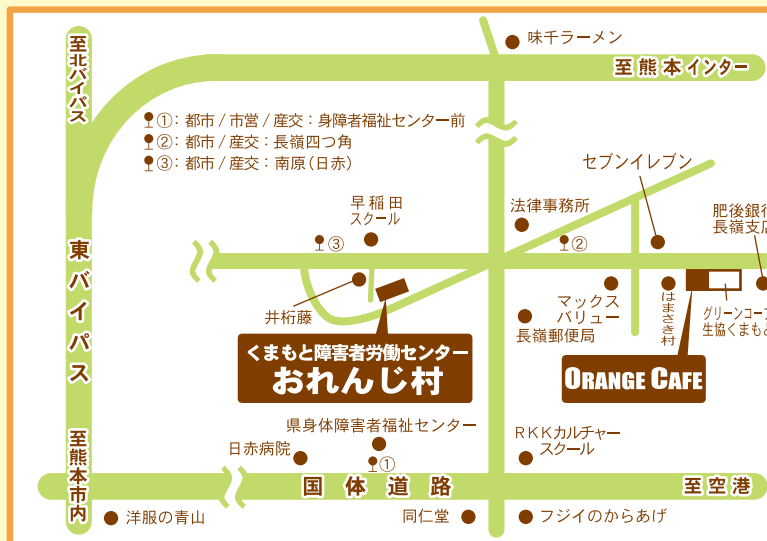




おれんじ村(上)  
ORANGE CAFE(下)

MAP



法人沿革

- 前史 ◇故池田大輔「ホープ印刷」の一角に自立生活を始める。「おれんじ村」と命名し、水保の無農薬甘夏みかんの仕入れ・販売をてがける。
- 1985年 ◇池田を含む障害当事者3名で熊本市保田窪のホープ印刷内に無認可共同作業所「くまもと『障害者』労働センター」を発足。初代代表は池田大輔。粉石けんの袋詰め開始。
- 1986年 ◇保田窪のアパートの一室に移る。  
◇差別と闘う共同体連合(共同連)熊本全国大会参加。
- 1988年 ◇保田窪のホープ印刷跡地を借り、「ふくし生協」と一年間同居。
- 1989年 ◇熊本市より小規模作業所助成金の交付を受け始める。  
◇「グリーンコープ」との牛乳パック整理作業開始。
- 1990年 ◇代表が池田から倉田へ。全員へ給料が開始(月一律1万円)。
- 1993年 ◇牛乳パックリサイクルで熊本県知事より表彰。
- 1995年 ◇創立10周年記念誌「しょうがいしゃ宣言」出版。
- 1996年 ◇紙すき機器導入、牛乳パックリサイクル紙すきの開始。  
◇初代代表池田大輔逝去。
- 1997年 ◇行政施設に続き、熊本市内の全郵便局に牛乳パック回収箱を設置、及びそれらの回収を行う。
- 1999年 ◇熊本市長嶺南へ移転。新事務所兼店舗「おれんじ村」発足。(グリーンコープ福祉連帯基金ほか、移転カンパによる)  
◇15周年開村記念関島秀樹コンサートを行う。  
◇衣類のリサイクル販売、フェアトレード商品販売開始。
- 2001年 ◇法人化準備講演会(講師: 齊藤縣三さん・於熊本学園大学)。  
◇学校などへの訪問販売開始。
- 2002年 ◇オリジナルカレンダーの製造販売開始。
- 2003年 ◇自己資金1,000万円達成(カンパによる)。社会福祉法人認可をうけ、小規模通所授産施設となる。
- 2005年 ◇サーターアングギーの製造販売開始(設備: ろうきんNPO助成)。
- 2006年 ◇「障害者自立支援法の1割負担条項に反対する」署名活動及び、集会開催。
- 2007年 ◇おれんじ村をカフェテリア「Orange Cafe」へ改装(熊本県地域の縁がわづくり事業及びカンパによる)。  
◇現在地へ新事務所及び食品加工工場建設(カンパによる)。事業の中心を食品加工・販売へ移す。
- 2008年 ◇地域福祉シンポジウム開催(講師: 炭谷茂さん・於熊本学園大学・熊本県地域福祉基金助成事業)
- 2009年 ◇熊本県地域共生くまもとづくり事業受託「食と文化で地域の結びつきを」をテーマに講座やイベントを展開(～11年度)
- 2010年 ◇本部増築(基盤整備事業助成及びカンパによる)。  
◇25周年記念講演会開催(講師: 東俊裕さんと松野明美さん・於熊本学園大学)。
- 2011年 ◇障害者劇団「まちかどプロジェクト」演劇公演主催(於熊本市青年会館)。  
◇多機能型事業所 就労継続支援B型・生活介護へ移行。

アクセス

熊本市内方面より

東バイパスより、通称「国体道路」を空港方面へRKKカルチャースクール交差点を左折「長嶺四つ角信号」を左折、「井桁藤」の看板より左へ

阿蘇・熊本インター方面より

東バイパスを熊本市内方面へ「味千ラーメンの四つ角信号」を左折「長嶺四つ角信号」を右折、「井桁藤」の看板より左へ

公共交通機関 一バス

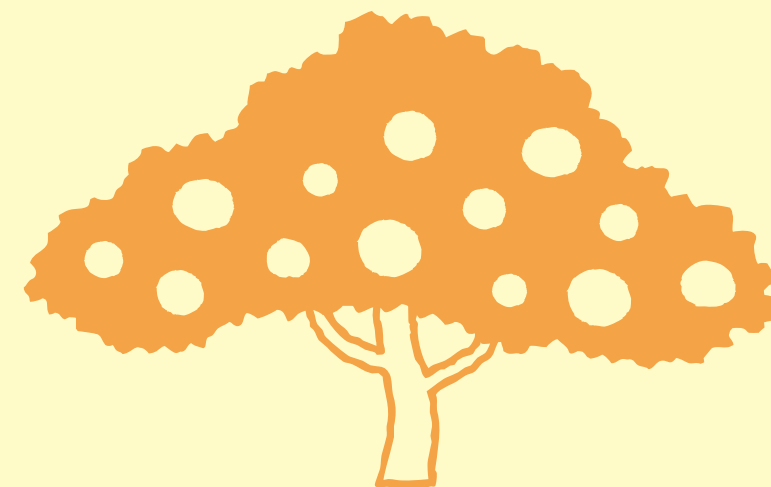
都市/市営/産交「身障者福祉センター前」より徒歩15分  
都市/産交「長嶺四つ角」より徒歩10分  
都市/産交「南原(日赤)」より徒歩5分

法人名 社会福祉法人 くまもと障害者労働センター


設立 1985年 障害当事者3名により無認可作業所として  
理事長 花田昌宜  
代表 倉田哲也  
理事6名 評議員13名 監事2名  
資本金 29,286,536円  
事業内容 障害福祉サービス  
一就労継続支援B型・生活介護一

本部 〒861-8039 熊本県熊本市東区長嶺南1丁目5-40  
Orange Cafe 〒861-8039 熊本県熊本市東区長嶺南3丁目2-12  
電話番号 096-382-0861  
FAX番号 096-285-7755  
E-mail 1985orange@gmail.com  
ホームページ <http://www.webrun.co.jp/with1985/>

社会福祉法人  
くまもと障害者労働センター



おれんじ村  
since1985

 くまもと障害者労働センター